

ひびきあい集会 学習指導案

1. 単元名 知らない間に偏った見方をしていませんか。
【岐阜市12の人権課題：⑪性的少数者の人権（性の多様性）】

2. 岐阜清流中校区「岐阜市の12の人権課題」に関わる指導計画より
＜岐阜市の12の人権課題：⑪性的少数者の人権＞

ねらい 性のあり方に関わる偏見・差別の事象とそれを生み出す社会の様相や人の意識を知り、多数派、少数派に関わらず、人が人として尊重されるべきことに気付き、あらゆる性のあり方を尊重して行動する力を養う。

＜育成したい3つの力＞

認識力 性のあり方に関する偏見・差別の言動に気付く。

自己啓発力 あらゆる性のあり方の人が、安心して過ごせるようにするために、自分はどのように行動すべきかを考える。

行動力 性の多様性を尊重し、性のあり方に関する、偏見・差別の解消に向けて行動する。

3. 本時の目標

気付かないうちに、「女性は（男性は）こうであるべきだ」という見方にとらわれていないか考えることを通して、性のあり方にとらわれず、自他の人格を尊重して行動する意識を育てる。

4. 本時の学習活動

	学習活動	指導・援助・評価の観点
導入	<p>1 今日の学習内容について確認し、映像を視聴する。 ○執行委員が、今日の学習内容や目標について話す。 ・今日は、動画を見て、誰の声聞こえたかを考えます。文字だけを見て、男性の声聞こえたか、女性の声聞こえたか、その理由を合わせて答えられるようにしましょう。 ・自分の考えをしっかりとちましよう。また、仲間の意見に耳を傾け、いろいろな人の話を聞いて考えましよう。</p> <p>2 誰が話している声（男性の声、女性の声）に聞こえたかを考え、付箋に書く。</p> <p>3 付箋に書いたことについてグループごとに話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人権担当の先生から、「岐阜市の12の人権課題」についての話を聞く。 映像を見せる前に、見る視点を与える。（男性の声か、女性の声かどちらの声聞こえるか考えながら見る。） 理由も書けるように声をかける。
気付く	<p>○なぜ女性の声聞こえたか。 ・看護師さんには女性が多いから。 ・ピンク色は女子のイメージ。</p> <p>○なぜ男性の声聞こえたか。 ・野球は男の子がしていることが多いから。 ・校長先生は男の先生が多いから。</p> <p>◎少数だった考えに注目し、その立場に立って考える。 ・野球が好きな女子もいるから、「野球＝男子」という考えはよくないと思う。 ・男子、女子というイメージで決めつけると悲しい思いをしている人がいるかもしれない。 ・自分の決めつけた見方や考え方が誰かを傷つけてしまうかもしれない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> なぜそう聞こえたかを問うことで、わたしたちが当たり前だと感じていることの中に、男性、女性という決めつけがあるのではないかということに気付かせる。 <p>＜深めの発問＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別に関わって、自分の思いや願いとは違うことを押し付けられた時、どんな気持ちになるか。 →やりたかった。認めて欲しかった。決めつけられるのは悲しい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 勝手な思い込みで、男性の仕事、女性の仕事などと性別で決めつけてしまっていた自分に気付く。（認識力） </div>

行 動 へ つ な ぐ	<p>4 グループで出た意見を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「野球しようよ」は、男の子の声だという意見が多かったです。その理由は、野球が好きな子は男の子が多いということや、テレビで野球の中継をしているのは男の人の試合がほとんどだからです。でも、女の子の声という意見もありました。女子でも野球が好きな人はいると思うので、男子と決めつけるのはよくないという意見が出ました。 <p>5 今日の学習を通して考えたことを交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私は男性とか女性とかで決めつけたり、差別したりしていることはないと思っていたけど、これは「男性」、これは「女性」となんとなく決めつけているところがあるのかなと思いました。そのことで、自分が誰かを悲しい思いにさせてしまうかもしれないと思いました。これからは、男性とか女性とか関係なく、その人がやりたいこと、自分がやりたいことを大切にできる人になりたいです。</p> </div> <p>6 校長先生の話</p> <p>○グループでまとめたものをスクリーンに映し、まとめの話をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 知らない間に、女性の仕事、男性の仕事と決めつけていないか。 付箋の色も、男性は「青」、女性は「ピンク」となっていないか。 生まれもった体で決まる女性・男性だけでなく、性のあり方は多様で、どれも自然である。だから、誰もが自分らしく生きることが大切である。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな学年の感想が聞けるようにする。 どのように行動していくとよいかを確認し、全員が実践意識をもてるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> 自分の思い込みで判断せず、相手の思いを尊重しようとする。 (自己啓発力) </div>
----------------------------	---	---